

2-2 高野山

錢宝地区の真ん中にそびえる高野山。標高 545mのこの山は、その昔たたら製鉄や炭焼きなど地域の生活の中心でもありました。今も杉や桧の林の所々にその面影を残しています。

三つの集落から山頂へつながる登山道は、西、南、北の斜面を通り、それぞれ植生、雰囲気、景色も違う個性豊かな各ルートで、山頂までの道のりを楽しめます。

季節によっては雲海がみられることも！

巨石の上に根を張った木

頂上の展望台

三本の松を柱にした
少し変わった形の展望台。
松の木に登っているような
気持ちになります！



布施二集落コース

山野草の楽園の横を通り、クマザサ、シダ植物が多く生息している森の中を登って行く。
高野山の北斜面になるため、青々とした空気に湿気を含んだ幻想的な雰囲気のルート。頂上付近は木を伐採しており眺めが良い。

八色石集落コース

小川に沿って森の中を歩いて行くと次第に尾根へとつながっていく。3コースの中で一番距離は長いが起伏があり、見晴らしも良く、山登りを存分に楽しめるルート。

高野山
545m

山野草の楽園

絶景ポイント

布施一集落コース

巨石の上に根を張った珍しい木、まるで「熊の腰かけ」の様な大きな石、赤土の大きくえぐられたイノシシのめた場（泥浴び場）など、自然の神秘や、動物たちの生態が垣間見れるルート。頂上手前の斜面にはイロハモミジを植樹し、公民館と集落を見渡せる。

熊の腰かけ
熊の蹄り場

布施公民館

55